



# Disk Drill 5 Pro

# クイックガイド

最新情報は、ホームページをご参照ください。  
<https://www.lifeboat.jp/>

## ご利用の際のご注意 ※必ずご確認ください。

- システムドライブを復元したい場合は、インストールにご注意ください。  
インストールすることで、復元したいデータを上書きしてしまう可能性があります。システムドライブの復元を行いたい場合は、Disk Drill を外付ドライブにインストールしてご利用ください。
- ディスク全体の復元をおすすめいたします。  
何度もスキャンを行うとディスクに負担がかかります。また、復元を試したいディスクに誤って上書きしてしまうと、データの復元はできなくなります。そのため、時間はかかりますが、対象ディスク内の復元可能な全データを、他のディスクに丸ごと復元し(書き出し)、あとから必要なデータを見つけていただく手順をおすすめいたします。
- お時間がかかります。  
検索/復元処理は時間がかかります。所要時間はディスクサイズや復元可能なデータ量によります。
- 復元先ドライブを別途ご用意ください。  
検索先のドライブは、復元先ドライブとして選択できません。

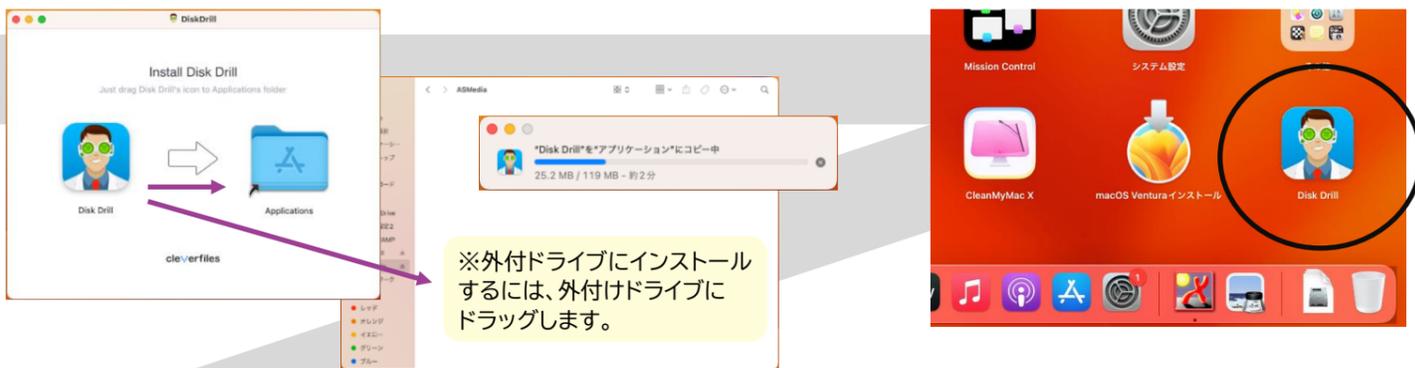
## インストールとアクティベーション

### 1 インストール

1. インストールプログラムをこちらからダウンロードしてください。

<https://lifeboat.jp/dd5p/>

2. ダウンロードしたプログラムを実行します。コピーが完了したら、Launchpad から起動してください。



3. 画面にそって進みます。



4. Mac のユーザー名とパスワードを入力し「OK」をクリックすると先に進めます。

3. Mac のユーザー名とパスワードを入力しお進みください。

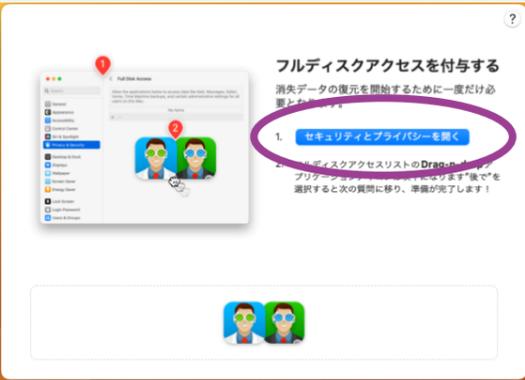
4. このメッセージが表示された場合は「あとで行う」をクリックします。



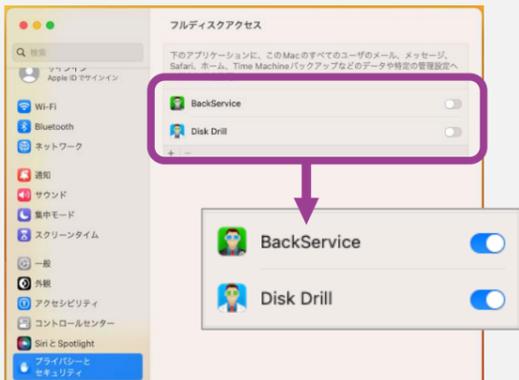
### 2 フルディスクアクセスの設定

初回のインストール後は、フルディスクアクセスについてのメッセージが表示されます。

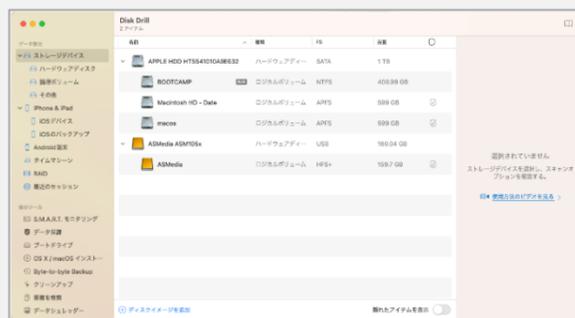
1. 「セキュリティとプライバシーを開く」をクリックします。



2. Disk Drill の 2 つの項目を ON にしてください。



5. 設定が完了すると Disk Drill が自動起動します。



### 3 アクティベーション Disk Drill が起動したら、初回はアクティベーションを行ってください。

1. 上部のメニューから「アクティベーションコードを入力」をクリックします。



2. アクティベーションコードを入力し、「アクティベート」をクリックします。「アクティベーション成功」と表示されたら、「始めましょう」をクリックしてください。

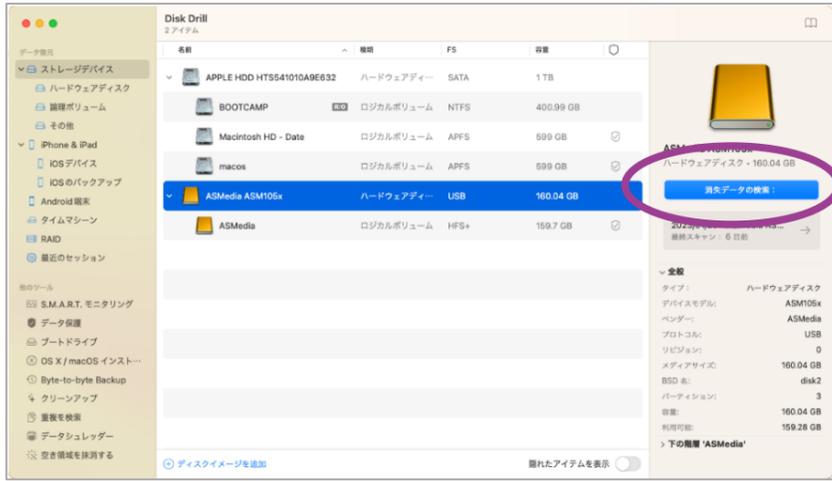


操作方法は裏面に続きます。

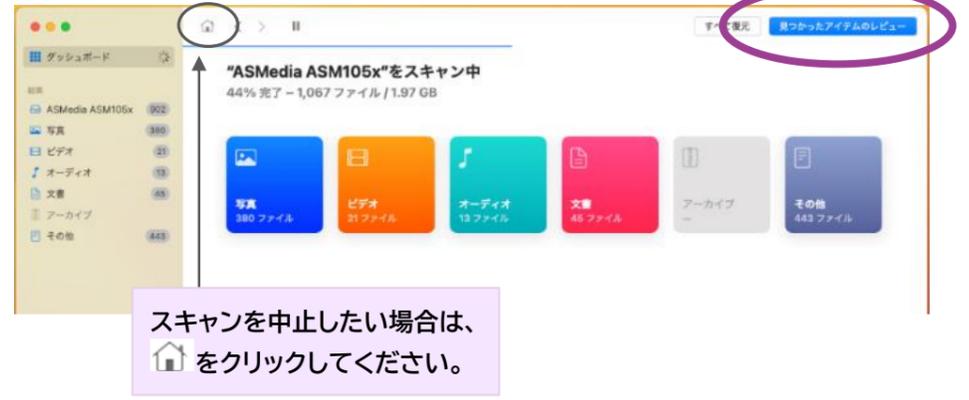
## ドライブのスキャンと復元

※ディスク全体のスキャンと復元をおすすめします。

- 1 Disk Drill を起動し、スキャンしたいドライブを選択して「消失データの検索」をクリックしてください。



- 2 スキャンが開始されると、見つかったものから順次ファイルの種類別にファイル数がカウントされます。スキャンの途中で、見つかったファイルの確認が可能です。「見つかったアイテムのレビュー」をクリックしてください。(クリックしてもスキャンは停止しません。)



- 3 復元するには、ご希望のファイルにチェックを入れ、「復元」をクリックしてください。見つかったものをすべて復元し、あとから選別されることをおすすめいたします。

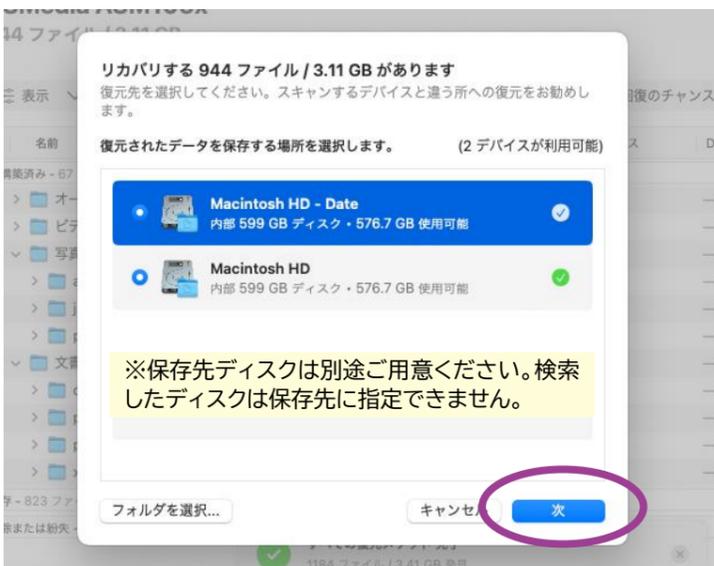


※スキャンの途中で復元することもできます。スキャンは中断されず、復元完了後にこの画面に戻ります。

※🔍をクリックするとファイルをプレビューできます。



- 4 復元先(保存先)を選択して「次」をクリックしてください。



- 5 復元処理が始まります。指定したドライブに復元したデータが書き込まれていきます。

※データが多い場合は時間がかかります。完了するまでお待ちください。



- 6 復元が完了すると、下記の表示になります。指定した保存先ドライブを開き、復元されたデータをご確認ください。



## よくある質問

- よくある質問(FAQ)の参照、プログラムのダウンロードは下記より可能です。  
<https://www.lifeboat.jp/dd5p/>
- Disk Drill 最新情報はこちらです。  
<https://www.lifeboat.jp/products/dd5p/>